

大町ローカルシフト・プログラム

生き方と働き方を見つめ直す



事前オンライン① **10/8** 木 18:00~19:30
大町のリアルと可能性を知る

事前オンライン② **10/15** 木 20:00~21:30
夢をかなえるための支援制度を知る

現地ツアー **11/7** 土 11:30~17:00
場所と人につながる体験【参加費 3,000 円】

※ 11/8 日に個別見学・相談を受付ます

“自分の店を持つ” という選択

このまま働き続ける以外の可能性を考え始めた。
子育てや暮らしの未来を考えるタイミングが来た。
そんなあなたへ。大町で“自分の店を持つ”という
選択肢を見にいくプログラムです。

こんな方におすすめ

- 働き方、暮らし方を見直したい人
 - 子育て環境を考え始めた人
 - 地方で自分の店を持つ可能性を考えたい人
- ※ 地元で起業したい人も歓迎



お問合せ 大町市定住促進協議会議

Tel 0261-21-1210 Fax 0261-23-4304

Mail teijuu@city.omachi.nagano.jp



申し込みはこちらから

https://www.grutta.net/omachi_localshift2026/

STEP 1

事前オンライン 01

10/8 木 18:00-19:30

大町のリアルと可能性を知る

- ①大町市について
- ②支援制度の紹介
- ③ゲストスピーカーのお話

「空き店舗を
活用しよう」



荒井 悠さん「ai coffee」

ai coffee は裏路地の古民家を改装した小さなコーヒースタンド・焙煎所。オーナー夫妻が北アルプスの麓である大町市の自然や水、風土に惹かれて移住し、2021年にクラウドファンディングを経てお店を立ち上げました。

栗林 佐千子さん「森の休息」

癒し・元気を求め、「食・楽・学・癒・健やか」の5つをコンセプトに、人が行き交うスポットを創出。日替わりレストランやレンタルスペースを通して、まちの人の新たなチャレンジを応援しています。



STEP 2

事前オンライン 02

10/15 木 20:00-21:30

夢をかなえるための支援制度を知る

- ①大町市について
- ②支援制度の紹介
- ③ゲストスピーカーのお話

「町ににぎわいを
呼び戻そう」



栗林 宏充さん「仁科商店」

約20年前に閉店した祖父母の青果店を引き継ぎ、昨年春に、地酒とオーガニック食材、地場野菜が並ぶ店をオープン。地元の人と旅人が自然と交わる賑わいの拠点を目指して、大町の食の魅力を発信しています。

中村 正樹さん イベント「まほろば商店街」運営

元旅館を活用してゲストハウスを運営。今夏には、商店街のシャッターを開けて、アウトドアブランドや飲食店などが2日間限定で出店するイベント「まほろば商店街」を企画運営。今の大町の空き店舗を一番よく知る一人です。



STEP 3

現地ツアー

11/7 土 11:30-17:00

場所と人につながる体験

- 信濃大町駅集合 11:30
まち歩き～昼食&ガイダンス
- 事業承継希望店
「ハングリーボックス ユキ」の見学 13:00 -
- 空き店舗見学 14:00 -
- 地元キーパーソンとの交流会 15:30 - 17:00

11/8 日 ※希望者のみ個別見学

参加費 3,000 円
(昼食交流会込み)

ハングリーボックス ユキ
昭和レトロなアーケード商店街の入り口にあり、54年にわたり愛されてきた洋食店。今夏閉店し、現在後継者を募集しています。お店の2階は住居スペースとなっており、住まいの心配もありません。この日はオーナーさんにお話を聞き、店内・キッチンを見せてもらうことができます。



主催 大町市定住促進協働会議

共催 信濃大町100人衆会議、大町まちづくり協議会（調整中）

企画・運営 NPO法人ぐるったネットワーク大町

大町市移住情報総合サイト

<https://iju-omachi.jp/>

